

事務事業分析シート（平成23年度）

No1

事務事業名	放置自転車撤去	部課名	土木部土木管理課	課長名	佐久間勇一
		担当者名	山田剛嗣	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（23年度）	放置自転車撤去（31 - 60 - 25 - 01）				
事務事業の種類	新規事業（23年度 22年度）		建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和	平成	60年度	根拠法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 ・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例
終期設定	有	無	年度		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	#REF!			
	政策	#REF!			
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]			
目的	放置された自転車等を撤去する事により安全で快適な生活環境の維持・向上を図る。				
対象者等	道路上に放置してある自転車等				
内容	・放置自転車撤去・返還・処分 ・放置防止指導・啓発				
経過	1 昭和60年12月 「東京都荒川区自転車等の放置防止に関する条例」制定、放置自転車等の撤去開始 ・撤去手数料 自転車 ¥2,000円、原付 ¥3,000円 2 平成9年3月 撤去手数料改正 ・撤去手数料 自転車 ¥3,000円 原付 ¥4,500円 3 平成9年10月 条例改正（自転車法改正に伴い、駐車対策協議会及び総合計画に関する項目を追加） 4 平成11年10月 撤去手数料改正 ・撤去手数料 自転車 ¥5,000円 原付 ¥7,500円 5 平成17年6月 条例改正（撤去自転車を売却できる条文を追加） （17年度単価750円 18年度単価478.8円 19年度単価758.1円 20年度単価1,105.65円 21年度単価558円） 6 平成21年12月 保管台帳システム稼働 7 平成22年4月 三河島自転車保管場所の返還時間を午後6時から8時に変更				
必要性	駅周辺の放置自転車を防止するとともに生活環境の向上を図るため必要不可欠である。				
実施方法	（2一部委託） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） 放置自転車等撤去・運搬業務委託 諏訪運送店 ¥9,695,700(入札) 三河島自転車保管場所機械警備委託 セコム ¥548,100(長期継続契約) 自転車等放置防止・指導啓発等業務委託 シルバー人材センター ¥49,278,464(随意契約) 時間単価@872円 撤去した放置自転車の売却 井田商店 一台あたり ¥1,321.95(入札) 撤去した放置自転車の廃棄 (株)環境整備 一台あたり ¥140.70(入札)				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
予算額	77,806	74,948	77,820	84,519	97,825	112,458	110,400	
決算額（23年度は見込み）	69,093	70,308	75,971	77,200	87,584	91,392	110,400	
人件費（退職給与引当金繰入額を含む）	20,042	46,100	46,350	22,798	22,156	20,477		
減価償却費						14,525		
【事務分担当量】（%）		370	370	440	440	500		
合計（+ +）	89,135	116,408	122,321	99,998	109,740	111,869	110,400	
国（特定財源）						10,856		
都（特定財源）								
その他（特定財源）	7,945	18,454	18,539	19,898	20,247	17,900	19,192	
一般財源	0	0	0	0	0	0	0	
実績の推移	事項名	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	放置自転車撤去(台数)	9,750	10,480	11,667	9,958	10,634	9,076	-
	返還(台数)	1,823	3,007	3,318	3,277	3,411	2,711	-
	処分(リサイクル600台、海外譲与100台含む)(台数)	5,100	2,531	1,541	1,714	3,948	3,920	-
	売却(台数)	3,092	6,672	5,086	4,860	3,280	2,295	-

事務事業分析シート（平成23年度）

No2

節・細節	平成21年度（決算）		平成22年度（決算）		平成23年度（予算）		
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	
予算・決算の内訳	委員報酬・共済費		荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,336	荒川区自転車等駐車対策協議会委員報酬等	2,910	
	光熱水費及び食糧費	保管所光熱水費等	269	保管所光熱水費等	287	保管所光熱水費等	319
	一般需用費	撤去及び保管場所維持用品2,307千円 警告札等印刷製本1,053千円 他47千円	3,407	撤去及び保管場所維持用品等2,006千円 警告札等印刷製本594千円 他150千円	2,750	撤去及び保管場所維持用品等3,480千円 警告札等印刷製本1,002千円 他595千円	5,077
	役務費	保管所電話73千円 海外譲与運搬181千円 他10千円	264	保管所電話218千円 海外譲与運搬181千円 他7千円	404	保管所電話230千円 海外譲与運搬181千円 他10千円	421
	委託料	撤去自転車管理システム導入及び保守 放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	75,452	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	79,518	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	95,427
	使用料及び賃借料	自転車保管場所借地料	4,986	自転車保管場所借地料	5,072	自転車保管場所借地料	5,218
	備品購入費	撤去自転車管理システム機器2,095千円 自動体外式除細動器91千円	2,186		0		0
	負担金補助及び交付金	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020	海外譲与自治体連絡会分担金1,000千円 他20千円	1,020
	公課費	車両重量税印紙代(車検)	9	車両重量税印紙代(車検)	8	車両重量税印紙代(車検)	8

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		20年度	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)	
標	放置台数（午後の定点観測値）	1,930	1,577	1,663	1,400	1,000	
	返還率（＝返還数÷撤去数）	32.9%	32.1%	29.9%	32.0%	35.0%	23区平均返還率＝63.8%（平成21年度）

（問題点・課題）	区内における今後の放置自転車対策のあり方などについて、とりまとめた(仮称)荒川区自転車等総合計画を策定する。京成町屋駅の高架下に自転車置場を設置できるよう京成電鉄に働きかけていく。
	（実施 22 区 未実施 0 区）

問題点・課題の改善策検討	
平成24年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
平日の夜間及び土日に放置自転車の撤去を行う。	区内駅周辺の道路上の放置自転車の解消。駅前にはさわしい都市景観の確保。
自転車等放置防止・指導啓発員の業務内容を見直す。	適正な人員配置がなされ、効率的な啓発指導を期待できる。
区報で放置自転車特集号を発行する。	自転車利用者のマナーが向上され、放置自転車が減少する。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	これまでの通勤通学など長時間利用者の対策に加え、短時間利用者の対策などが必要である。

（状況）	【平成20年第2回定例会】京成線高架下に自転車等駐車場を設置するための要請について 【平成23年第1回定例会】京成線高架下に自転車等駐車場を設置するための要請について及び、区営自転車駐車場の一時利用料金の引き下げについて
------	---

事務事業分析シート（平成23年度）

No1

事務事業名	自転車置場・自転車駐車場管理運営	部課名	土木部土木管理課	課長名	佐久間勇一
		担当者名	山田剛嗣	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（23年度）	自転車駐車場管理運営費（31-60-50-01）				
事務事業の種類	新規事業（23年度 22年度）	建設事業	それ以外の継続事業		
開始年度	昭和 平成 61 年度	根拠法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 ・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例		
終期設定	有 無 年度	計画区分	計画	非計画	
実施基準	法令基準内 都基準内 区独自基準	計画区分	計画	非計画	
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]			
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]			
目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、区民の良好な生活環境の向上を図る。				
対象者等	区民及び区民以外が、通勤・通学等により自転車駐車場を利用する下記の者。 1 身体障害者福祉法第15条の規定による身体障害者手帳若しくは東京都愛の手帳交付要綱による愛の手帳の交付を受けている者、又はこれに準ずる者。 2 65歳以上の者 3 住居又は勤務先若しくは通学先が利用する駅からおおむね700メートルを超える距離にある者				
内容	1 自転車駐車場（センターまちや・南千住駅東口・日暮里駅前）の管理・運営（指定管理者） ・開場時間 04:30～25:00 ・使用料 定期利用 区内在住者 2,000円/月 区外在住者 4,000円/月 学割 区内在住者 1,400円/月 区外在住者 2,800円/月 一時利用 2時間以内 無料（平成20年8月1日より） 8時間以内 100円 8時間超 200円 2 自転車置場の設置・管理（14箇所） 利用登録承認事務 ・登録 年度（4/1～3/31） ・手数料 区内在住者 3,300円 区外在住者 6,600円 3 自転車置場の整理・誘導 ・区内主要駅（南千住 町屋 西日暮里 三河島 熊野前 赤土小前 三ノ輪）に整理員（シルバー）を配置（計15名） 午前7:00～午前10:00（土日、祝日除く） ・西日暮里自転車第三自転車置場（法面）1名 西日暮里自転車一時利用置場 1名 午前7時～午後4時（年未年始を除く） 4 民間自転車駐車場助成 ・S61年3件 S62年3件 S63年1件 H6年1件 H7年1件 H14年1件 H16年1件 H18年1件 H20年1件（計13件）				
経過	・昭和60年12月 条例制定（61年5月施行）登録手数料 区内在住者2,000円 区外在住者4,000円 ・平成9年3月 条例改正（9年5月施行）登録手数料 区内在住者2,600円 区外在住者5,200円 ・平成12年4月 条例改正 区内在住者3,300円 区外在住者6,600円 （自転車駐車場） ・平成7年12月 荒川区自転車等駐車場条例制定 ・平成8年4月 センターまちや自転車駐車場 新設 （定期利用）区内在住者 2,000円/月 区外在住者 3,000円/月（一時利用）1日1回 100円 ・平成14年4月 南千住駅東口自転車等駐車場 新設 ・平成16年4月 条例改正（学割制度新設 一時利用料金改定 区外在住者料金改定） ・平成17年7月 条例改正（指定管理者制度の導入） ・平成17年12月 本会議・指定管理者議決 ・平成18年4月 指定管理者制度開始 南千住東口：(株)ソーリン / センターまちや：サイカパーキング(株)「旧社名・再開発振興(株)」 ・平成19年7月 条例改正（指定管理者制度の導入） ・平成20年4月 日暮里駅前自転車駐車場 新設（指定管理者（株）ソーリン） ・平成20年8月 自転車駐車場一時利用額の変更（2時間まで無料、8時間まで100円、8時間以上200円）				
必要性	駅周辺の放置自転車を防止するとともに生活環境の向上を図るため必要不可欠である。				
実施方法	（自転車置場 3委託 シルバー人材センタ） （直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員） （自転車駐車場 3委託 指定管理者）				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
予算額	82,369	25,623	31,753	69,442	35,588	31,619	33,858	
決算額（22年度は見込み）	66,500	20,361	29,251	64,319	30,083	28,359	33,858	
人件費（退職給与引当金繰入額を含む）	20,519	46,100	46,350	23,287	22,645	14,371		
減価償却						7,553		
【事務分担量】（%）		390	390	460	460	260		
合計（+ +）	87,019	66,461	75,601	87,606	52,728	42,730	33,858	
国（特定財源）								
都（特定財源）								
その他（特定財源）	83,710	24,116	24,652	29,962	27,228	26,784	23,851	
一般財源	0	0	0	0	0	0	0	
実績の推移	事項名	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
	自転車置場（定数）	3,363	3,338	3,238	3,403	3,403	3,403	-
	自転車駐車場（定数）	2,485	2,485	2,485	3,585	3,585	3,585	-
	バイク置場（定数）	25	25	25	25	25	25	-
	合計	5,873	5,848	5,748	7,013	7,013	7,013	-

事務事業分析シート（平成23年度）

No2

節・細節	平成21年度（決算）		平成22年度（決算）		平成23年度（予算）		
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	
予算・決算の内訳	光熱水費・一般賃金	駐輪場等光熱水費597千円 他249千円	846	駐輪場等光熱水費714千円 他269千円	827	駐輪場等光熱水費729千円 登録アルバイト269千円	998
	一般需用費	置場登録他用品776千円 印刷製本587千円 物品修繕1,825千円 家屋等修繕 0千円	3,188	置場登録他用品1,064千円 印刷製本729千円 物品修繕900千円 家屋等修繕200千円	2,224	置場登録他用品813千円 印刷製本729千円 物品修繕900千円	2,442
	委託料	西日暮里自転車置場ラック保守点検52千円 置場整理誘導19,025千円 他1,869千円	23,616	西日暮里自転車置場ラック保守点検63千円 置場整理誘導ほか25,171千円	24,522	指定管理者修繕費2,542千円 西日暮里自転車置場ラック保守点検63千円 置場整理誘導ほか26,949千円	29,554
	使用料及び賃借料	公有地賃借料 721千円	721	公有地賃借料 864千円	722	公有地賃借料 864千円	864
	工事請負費	南千住二丁目自転車置場・熊野前第二自転車置場整備工事	1,712		0		0
	備品購入費		0	自転車置場登録用プリンタ	65	自転車置場登録用プリンタ	70
	負担金補助及び交付金	民間自転車駐車場助成 0千円	0	民間自転車駐車場助成 0千円	0	民間自転車駐車場助成 1,575千円	1,575

指 標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		20年度	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)	
	駐輪可能台数(区立・一日当たり)	7,745	7,745	7,865	7,785	-	
	駐輪可能台数(民営・一日当たり)	951	1,216	1,311	1,311	-	
	駐輪可能台数(合計・一日当たり)	8,696	8,961	9,176	9,096	10,000	

問題点・課題 （指標分析）	日暮里駅自転車駐車場の利用者の拡大 町屋駅周辺の自転車駐車場の整備をあらたな自転車駐車対策計画の中で検討 民間事業者による自転車駐車場建設促進					
	他区の実況	（実施 22 区 未実施 区）				

問題点・課題の改善策検討	
平成23年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
鉄道事業者への積極的な協力要請（JR、京成、東京メトロ）	放置自転車の大幅な減少
指定管理者と協議し、施設の照明のLED化をすすめる。	ランニングコストの減額が期待できる。
商店街と協力し、空き店舗などに駐車場を作る。	放置自転車の減少及び商店街の活性化

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	推進	放置が多い地域の駐輪施設を拡充し、区民サービスを基本に、自転車駐車場の管理・運営を行う。

議 案 （要質旨）	状況	[平成20年第2回定例会]京成線高架下に自転車等駐車場を設置するための要請について [平成23年第1回定例会]京成線高架下に自転車等駐車場を設置するための要請について及び、区営自転車駐車場の一時利用料金の引き下げについて
--------------	----	---